

平成26年7月14日

JWGA加盟団体 御中

特定非営利活動法人  
日本ワールドゲームズ協会  
会長 小野清子  
(公印省略)

### 第17回総会議事録の送付について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から当協会の活動に対しましてご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、6月24日に開催いたしました第17回総会の議事録を送付させていただきますので、ご査収の程、お願い申し上げます。

なお、平成26年度の会費納付につきましては、定款変更に伴う事業計画及び収支予算の変更案が総会で議決された後、改めて皆様にご案内させていただきます。

今後ともワールドゲームズの普及・振興、わが国のスポーツの発展に向け、ご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

《送付書類》 第17回総会議事録

特定非営利活動法人 日本ワールドゲームズ協会  
第17回 総会  
〈概要〉

【審議事項】

1. 平成25年度事業報告(案)及び決算報告(案)について

➢事業報告：平成25年度はコロンビアで開催された第9回ワールドゲームズ大会に日本から18競技76名が参加。結果：金6個、銀1個、銅5個（公開競技を含む）

➢決算報告：第9回ワールドゲームズ大会の周知及び参加に伴い、大幅な経費増  
平成26年度への繰越金：340,933円

2. 平成26年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

➢事業計画：2017年にポーランドで開催する第10回大会に向けて、ワールドゲームズの普及啓蒙活動を実施

3. 役員を選任について

➢石井理事は任期満了に伴い、本人の意向により退任、その他現行理事は留任  
また、組織運営の基盤強化を目的に新たに4名の有識者が理事に選任された。

- ・川原 貴氏（国立スポーツ科学センター）
- ・中森 康弘氏（日本オリンピック委員会）
- ・小林 伸輔氏（共同通信社）
- ・滝川 哲也氏（時事通信社）

4. 定款の変更について

➢運営基盤の強化を目的に以下の通り、会員種別及び会費を改定する。

【旧】	【新】
正会員 団体：30,000円	正会員：50,000円
個人：5,000円	準会員：40,000円
賛助会員 団体：10,000円	支援会員：30,000円
個人：2,000円	賛助会員 団体：1口20,000円
	個人：1口10,000円

※会員種別については、所轄庁への定款変更が承認された後に開催される理事会において審議・決定するものとする。

※平成26年度の会費納付については、定款変更に伴う事業計画及び収支予算の変更案が総会で議決された後に、各会員へ案内し、徴収することとなる。

5. 専門委員会の設置について

➢運営基盤の強化を図ることを目的に専門委員会を設置することとなる。

- ①広報・ファンドレイジング・催事委員会
  - ②アンチ・ドーピング委員会
  - ③国際委員会
- } (案)

【報告事項】・・・日本ワールドゲームズ協会ホームページ参照

1. 国際ワールドゲームズ協会 年次総会出席報告

2. スポーツアコード 年次総会出席報告

★詳細については、同封した議事録をご確認ください。



# 特定非営利活動法人 日本ワールドゲームズ協会

## 第17回総会 議事録

1. 日時 平成26年6月24日 火曜日  
自 午後3時00分  
至 午後4時15分
2. 場所 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 2F 大会議室
3. 出席者 出席団体 23団体
- 小野清子(会長：日本ドラゴンボート協会)  
玉利齊(副会長：日本ボディビル・フィットネス連盟)  
赤木恭平(執行理事：全日本ボウリング協会)  
師岡文男(執行理事：日本フライングディスク協会)  
吉澤俊治(執行理事：日本水中スポーツ連盟)  
渡邊一利(執行理事：笹川スポーツ財団)  
清宮邦雄(理事：日本ローラースポーツ連盟)  
栗原茂夫(理事：全日本空手道連盟)  
西尾学(理事：日本ビリヤード協会)  
吉田進(理事：学識)  
遠藤容弘(監事：日本ゲートボール連合)  
宮城島眞知子(監事：日本スカッシュ協会)  
尾崎日响(合気会)  
細川健一(国際チャンバラ協会)  
村瀬晃啓(少林寺拳法連盟)  
宮崎利帳(全日本アーチェリー連盟)  
有竹隆佐(全日本空手道連盟)  
齋藤良太郎(全日本ボウリング協会)  
関口孝則(日本ゲートボール連合)  
南和文(日本相撲連盟)
- 
- 笠井達夫(日本ソフトテニス連盟)  
久下知宏(日本ソフトボール協会)  
武井宏之(日本綱引連盟)  
堀之内弘恵(日本ドラゴンボート協会)  
長谷川伸(日本ドラゴンボート協会)  
宮本英尚(日本パワーリフティング協会)  
渡辺敏雄(日本武術太極拳連盟)

大 井 誠 (日本フライングディスク協会)  
川 地 政 夫 (日本ライフセービング協会)  
八 代 繁 紀 (日本落下傘スポーツ連盟)

<委任状提出> 18 団体

全日本空道連盟  
東京スカイダイビングクラブ  
日本アームレスリング連盟  
日本エアロビック連盟  
日本オーケーゴルフ協会  
日本キャスティング協会  
日本サーフィン連盟  
日本山岳協会  
日本水上スキー連盟  
日本スポーツアクロ体操協会  
日本ダーツ協会  
日本ダンススポーツ連盟  
日本ハンドボール協会  
日本ペタンク・ブール連盟  
日本ペタンク連盟  
日本マウンテンバイク協会  
日本ラケットボール協会  
日本レクリエーション協会

<欠席> 1 団体

日本モーターサイクルスポーツ協会

4. 事務局 成 瀬 小太郎  
古 坂 具 巳  
板 橋 あずさ

5. 議 事

審議事項

- 1 平成 25 年度事業報告 (案) 及び決算報告 (案) について
- 2 平成 26 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について
- 3 役員を選任について
- 4 定款の変更について
- 5 委員会組織の設置について



## 報告事項

- 1 国際ワールドゲームズ協会年次総会出席報告
- 2 スポーツアコード年次総会出席報告

## 6. 議事の経過

### (1) 開会並びに議長選出

開会に先立ち事務局から、定款第 25 条により議長の選出について、日本ボディビル・フィットネス連盟の玉利会長に議長をお願いしたい旨を諮ったところ、全員異議なく了承された。

### (2) 総会成立の確認

事務局は、会員総数 42 団体のうち、出席 23 団体、委任状提出 18 団体であり、定款第 26 条に規定する定足数を満たされており、本総会は有効に成立している旨、確認した。

### (3) 議事録署名人の選出

議長は、議事録署名人の選出について、議長に一任願いたい旨諮ったところ、全員異議なく了承し、次の者を指名した。

日本ゲートボール連合	関 口 孝 則
日本ビリヤード協会	西 尾 学

### (4) 第一号議案 平成 25 年度事業報告（案）及び決算報告（案）について

議長は、事務局に対し、本議案について説明を求め、事務局から配付資料に基づき説明を行った。事務局からの説明後、議長は遠藤監事に対し、去る 6 月 5 日、協会事務局で行われた監事監査の結果について報告を求め、遠藤監事から平成 25 年度事業報告（案）及び決算報告（案）並びに帳簿・会計伝票・証憑書類等を宮城島監事とともに実査した結果、いずれも適正かつ妥当であった旨、報告した。

議長は、本議案について質疑を促したところ特になかったため、本議案の採決に入り、全員異議なく可決承認された。

### (5) 第二号議案 平成 26 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

議長は、事務局に対し、本議案について説明を求め、事務局から配付資料に基づき、事業計画（案）及び収支予算（案）について概要説明を行った。

議長は、本議案について質疑を促したところ特になかったため、本議案について採決に入り、全員異議なく可決承認された。

### (6) 第三号議案 役員の選任について

議長は、事務局に対し、本議案について説明を求め、事務局から配付資料に基づき説



明を行った。

【事務局】 現行の石井理事については退任の意向を確認したが、その他理事 11 名、監事 2 名については留任をお願いしたい。また、組織運営の更なる基盤強化を目的に新たに 4 名の有識者を理事として就任をお願いしたい。

\*平成 26 年 7 月 1 日から平成 28 年 6 月 30 日までの役員案（理事 15 名 監事 2 名）

役名	氏名	所属	備考
代表理事 会長	小野 清子	公益財団法人 笹川スポーツ財団 理事長	再任
執行理事 副会長	玉利 齊	公益社団法人 日本ボディビル・フィットネス連盟 会長	再任
執行理事 国際担当	師岡 文男	一般社団法人 日本フライングディスク協会 会長	再任
執行理事 総務担当	渡邊 一利	公益財団法人 笹川スポーツ財団 専務理事	再任
執行理事	赤木 恭平	公益財団法人 全日本ボウリング協会 名誉会長	再任
執行理事	吉澤 俊治	特定非営利活動法人 日本水中スポーツ連盟 専務理事	再任
理事	清宮 邦雄	特定非営利活動法人 日本ローラースポーツ連盟 専務理事	再任
〃	栗原 茂夫	公益財団法人 全日本空手道連盟 副会長	再任
〃	西尾 学	公益社団法人 日本ビリヤード協会 専務理事	再任
〃	村岡 久平	公益社団法人 日本武術太極拳連盟 副会長	再任
〃	吉田 進	国際パワーリフティング連盟 常任理事	再任
〃	中森 康弘	公益財団法人 日本オリンピック委員会 広報・企画部長	新任
〃	川原 貴	独立行政法人 日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センター長	新任
〃	小林 伸輔	一般社団法人 共同通信社 編集局運動部長	新任
〃	滝川 哲也	株式会社 時事通信社 編集局運動部長	新任
監事	遠藤 容弘	公益財団法人 日本ゲートボール連合 専務理事	再任
〃	宮城島真知子	公益社団法人 日本スカッシュ協会 常務理事	再任

議長は、本議案について質疑を促したところ特になかったため、本議案の採決に入り、全員異議なく可決承認された。

(7) 第四号議案 定款の変更について

第五号議案 委員会組織の設置について

議長は、事務局に対し、本議案について説明を求め、事務局から配付資料に基づき説明を行った。

【事務局】 定款の変更については、第五号議案の委員会組織の設置についてと関連



があるので、合わせて審議願いたい。

定款変更として

①会員の区分や定義、入会申請の判断基準などを整理し、定款上に明文化したい。

新たな会員種別：正会員、準会員、支援会員、賛助会員

②専門委員会の設置に関する新たな規定の制定

JWGA加盟団体の知恵やネットワーク、優れた人材等を活用し、協会の運営基盤の強化を目的に以下のような専門委員会を設置したい。ただし、具体的な委員会設置については定款変更案が施行された後、理事会の審議を経て設置させていただきたい。

1. 広報・ファンドレイジング・催事委員会

2. アンチ・ドーピング委員会

3. 国際委員会

議長は、本議案について質疑を促し、以下のような発言があった。

【武井（日本綱引連盟）】

定款に基づき、審議事項については事前に通知を受けとっていたが、定款変更は大事な議案なので出来れば事前に詳細資料を配布すべきだったと思う。

【渡邊執行理事】

事前に新旧対照表を配布したかったが、昨日まで改正案がまとまらず今日に至ってしまった。本来なら新旧対照表を事前配布できれば良かった。今後の課題として真摯に受けとめたい。

続いて議長は会費の変更について渡邊執行理事に説明を求めた。

【渡邊執行理事】

設立時から会員の種別について一律で運営してきたが、今後は運営基盤の強化を目的に、会員意識を高め、より積極的な事業展開を行う上で、今まで以上の財源が必要となる。従って、会員種別及び会費を以下のとおりに変更したい。

1. 正会員 50,000 円

2. 準会員 40,000 円

3. 支援会員 30,000 円

4. 賛助会員 団体 1 口 20,000 円

個人 1 口 10,000 円

また、定款変更案の附則第 2 項に基づき、定款変更の施行前に正会員になっていた個人及び団体については、定款施行後の直近に開催される理事会において種別について審議し決議させていただきたい。

議長は、本議案について採決に入り、全員異議なく可決承認された。



採決後、補足説明として渡邊執行理事から以下の補足説明があった。

【渡邊執行理事】 定款の変更については東京都への変更申請が必要であり、承認を受けるのに多少の時間を要する。今年度の会費については、東京都の承認を受けてから新しい定款で定めた会費を請求させていただきたい。

また委員会組織の設置についても承認を受けたので、今後、新たな事業が生まれることと思う。その際には事業計画及び収支予算の変更が必要となる。東京都から定款変更の承認を受けた後、各委員会での議論を経て、理事会及び臨時総会において変更案を諮りたい。

渡邊執行理事からの説明を受け、議長から、東京都への変更申請を行うにあたりこれに伴う字句等の微調整については、会長に一任いただきたい旨の付帯決議案の説明があり、本付帯決議案について採決に入ったところ、全員異議なく可決承認された。

(8) 報告事項 国際ワールドゲームズ協会年次総会出席報告  
スポーツアコード年次総会出席報告

議長は、報告事項について説明を促し、師岡執行理事から本年4月6日から11日、トルコ共和国で開催された国際ワールドゲームズ協会 (IWGA) 年次総会並びに国際スポーツ団体総連合 (SportAccord) 年次総会について、配付資料 (報告書) に基づき報告を行った。

(9) 閉会

議長は、以上で第17回総会を終了する旨を告げ、午後4時15分、閉会を宣した。

以上、議事に相違ないことを証するため、次に署名捺印する。

議長 王利齊 

署名人 関口孝則 

署名人 西尾学 